

報道関係者各位

2008年9月30日

シーメンスメディカルソリューションズ・
ダイアグノスティクス株式会社

シーメンスメディカルソリューションズ・ダイアグノスティクス株式会社（東京都品川区、代表取締役社長 コン・グリラキス）は2008年10月1日、デイド ベーリング株式会社（東京都中央区、代表取締役社長 赤津 英二郎）と合併し、新たに社名を「シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社」と改称致します。

革新的な製品群、総合的なソリューション、高品質なサービスと万全のサポート体制で臨床検査をサポートし、早期発見・診断・治療・ケアまでのヘルスケアにおいて、患者様にとって最適な医療の実現を目指します。

詳細は下記の通りです。

記

現社名 シーメンスメディカルソリューションズ・ダイアグノスティクス株式会社
デイド ベーリング株式会社

新社名 シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社

代表者 代表取締役社長 最高経営責任者 コン・グリラキス
代表取締役副社長 最高財務責任者 赤津 英二郎

本社住所 〒141-8673 東京都品川区東五反田3丁目20番14号
高輪パークタワー

代表電話番号 (03) 5423-8811

合併及び社名変更日 平成20年10月1日（水）

<お問い合わせ先> :

シーメンスメディカルソリューションズ・ダイアグノスティクス株式会社
マーケティング&コーポレートコミュニケーション

川島 香織

TEL: (03) 5423-8783 FAX: (03) 5420-2420

Email: kaori.kawashima@siemens.com

■シーメンスヘルスケアセクターについて

シーメンス AG の 3 つのセクターのひとつであるシーメンスヘルスケアセクターは、ヘルスケア産業における世界最大のサプライヤのひとつです。また、情報技術とシステム統合を含む知識工学ならびに診断・治療技術において、革新的強さを備えた医療のソリューションプロバイダでもあります。

ラボラトリー診断事業買収により、シーメンスヘルスケアは、画像診断、ラボラトリー診断、治療、ヘルスケア IT ソリューションからコンサルティング、サポートサービスまですべてを網羅する総合的サービスを提供する初めての総合医療診断企業として、予防、早期発見、診断、治療、ケアのためのヘルスケア全体のソリューションを提供しています。シーメンスヘルスケアは世界に 4 万 9000 人以上の従業員を擁し、130 以上の国で活動しています。シーメンスヘルスケアの 2007 年度（9 月 30 日終了）の売上高は 98 億 5000 万ユーロ、受注高は 102 億 7000 万ユーロ、グループ全体の利益は 13 億 2000 万ユーロでした。

■シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクスについて

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス（本社 米国イリノイ州ディアフィールド）は、2007 年バイエル診断薬事業部とダイアグノスティック・プロダクツ・コーポレーションおよびデイド ベーリングの合併により誕生しました。110 カ国以上のお客様に幅広い臨床検査製品を販売、215,000 台以上の臨床検査装置を設置し、売上 33 億ユーロ、従業員数 14,000 人以上、年間研究開発投資額 3 億ユーロで、2007 年 11 月時点で世界最大の体外診断薬企業となりました。

このプレスリリースには、過去の出来事ではなく、将来の業績に関する見通しや情報が含まれています。「期待する」、「予想する」、「意図する」、「計画する」、「信じる」、「模索する」、「推定する」、「予定する」といった言葉やその類義語は、将来の業績に関する見通しに該当する可能性があります。こうした見通しは、当社の現時点での予測と一定の前提に基づいており、したがって、特定のリスクや不確実な要素に左右されることがあります。シーメンスの事業活動、事業戦略、業績に影響を及ぼす要素はさまざま、その多くはシーメンスには制御不可能なものです。そのため、シーメンスグループの実際の業績、活動、成果は、こうした将来の業績に関する見通しの記述や暗示とは大きく異なる可能性があります。特定の不確実な要素には、景気や取引状況の変化、為替動向や金利の変化、他社による競合製品・技術の導入、シーメンスグループの新しい製品・サービスの不振、事業戦略の変化やその他のさまざまな要素の変化などが含まれます。一部の要素の詳細については、シーメンスが米国証券取引委員会（SEC）に提出した資料に含まれており、シーメンスのホームページ

（www.siemens.com）や SEC のホームページ（www.sec.gov）でご覧いただけます。万一、これらのリスクや不確実な要素が現実のものになれば、実際の業績は将来の業績の見通しの予想、確信、予測、期待、意図、計画、予測とは大きく異なる可能性があります。シーメンスは、将来の業績に関する見通しの作成後に発生する出来事に照らして見通しを更新、修正する意図はなく、またそうした義務を負うものではありません。